

日本血液浄化技術研究会幹事公募のお知らせ

平成 20 年度幹事改選に伴い幹事を公募いたします。

幹事になろうとする者は、第 18 回総会の決定に従い審査基準を満たすことが必須とされており、以下の要綱を熟読の上、提出書類とともに審査委員会へお送り下さい。

1. 幹事資格審査目的

学術団体に相応しい一定の業績基準を満たした幹事を全国から広く公募しかつ公正に選任する。

2. 資格審査と幹事承認までの流れ

・幹事立候補の届け出

↓

・審査委員会(理事および監査、外部の関連団体役員若干名)による審査

↓

・審査結果通知

↓

・総会での承認・確定

3. 審査基準

■審査基準 A (新規幹事または幹事であったものが1期以上幹事でない期間があり再度幹事になろうとする場合)

・以下の I および II を満たしていること。

I. 正会員であること

II. a)～e)に挙げる項目を 2 項目以上満たしていること

a)血液浄化関連学術集会の筆頭または共同研究者(共同執筆者)として審査時から直近 2 年間に 2 回以上の発表があること。

b)雑誌への筆頭または共同研究者(共同執筆者)として審査時から直近 2 年間に 1 回以上の発表があること。

c)血液浄化関連学術集会における座長、司会を行っていること。

d)血液浄化関連学術集会、講演会、セミナーなどの講師をしていること。

e)現任幹事の推薦があること。

f)その他、上記に当てはまらないが血液浄化関連の学術活動として貢献したと審査委員会が判断できる場合(具体的な根拠を要する)。

■審査基準 B(継続して幹事になろうとするもの)

・以下の a)～f)の項目中、3 項目以上を充たす他、任期中の幹事会や委員会への出席・参加が 50%以上であることを必須とする。

a)任期中に当研究会以外の血液浄化関連学術集会で 2 演題以上、筆頭または共同演者として発表していること。

b)血液浄化関連学術集会(大会主催でも可)での座長または司会をしていること。

c)血液浄化関連学術講演会、セミナー(大会主催でも可)などの講師をしていること。

d)雑誌への筆頭または共同執筆者として直近 2 年間に 1 題以上発表していること。

e)幹事またはその施設において当研究会学術大会で年 1 演題以上発表していること。

f)その他、上記にあてはまらないが、血液浄化関連の学術活動として貢献したと審査委員会が判断できる活動があった場合。

4. 立候補の手続き方法

立候補をする方は、下の幹事審査申請書の項目を漏れなく記入し、日本血液浄化技術研究会事務局内幹事資格審査委員会宛にお送り下さい。本頁、次頁そのものを申請書としてお送り下さい。

幹事審査申請書

氏名 _____ は、日本血液浄化技術研究会の幹事資格審査を申請し、平成 20 年度幹事に立候補いたします。

- ・ 申請者職種： _____
- ・ 所属施設名： _____
部署名： _____
住 所： _____
電話番号： _____
- ・ 自宅 住所： _____
電話番号： _____
連絡用メールアドレス： _____
- ・ 審査希望の区分（以下のいずれかにチェックを入れて下さい。）
 審査基準 A: 新規幹事または幹事であったものが1期以上幹事でない期間があり再度幹事になろうとする場合
 審査基準 B: 継続して幹事になろうとするもの

■ 審査基準 A を希望の方は、以下にご記入下さい。

I. 正会員であること: 会員番号 _____

II. a)~e)に挙げる項目で 2 項目以上に記入してください。

a) 血液浄化関連学術集会の筆頭または共同研究者(共同執筆者)として審査時から直近 2 年間に 2 回以上の発表があること。
発表業績 2 つ以上ご記入下さい。

b) 雑誌への筆頭または共同研究者(共同執筆者)として審査時から直近 2 年間に 1 回以上の発表があること。
発表業績を 1 つ以上ご記入下さい。

c)血液浄化関連学術集会における座長、司会を行っていること。

座長、司会を行った学術集会名、年月日、セッション名を1回以上ご記入下さい。

d)血液浄化関連学術集会、講演会、セミナーなどの講師をしていること。

講師をした学術集会名を1回以上ご記入下さい。

e)現任幹事の推薦があること。

推薦者の氏名（自署）_____

推薦の理由：_____

f)その他、上記に当てはまらないが血液浄化関連の学術活動として貢献したと審査委員会が判断できる場合(具体的な根拠を要する)。

具体的事例_____

以下には、記入しないでください。

資格審査委員記入欄（基準を満たしている場合：○ 満たさない場合：×）

委員名											
正会員											
2項目											
満たしていない箇所											
										総合判定	

■審査基準Bを希望の方は、以下にご記入下さい。

・任期中の幹事会や委員会への出席・参加が50%以上である。

■委員会名：_____

出席した委員会日（自己申告）_____

出席した委員会日（審査委員会記入）_____

■委員会名：_____

出席した委員会日（自己申告）_____

出席した委員会日（審査委員会記入）_____

a)任期中に当研究会以外の血液浄化関連学術集会で2演題以上、筆頭または共同演者として発表していること。

